

楽しくって、ためになる ♪♪♪

びわ湖の森の健康診断

KIKIDAS 2009.11.01 sun

申込み期限 10月23日 FRI

「今年は、ちょっと欲張りな企画です！」

森の健康診断



モリノート



樹や草の種類、樹の直径、高さ、込み具合、
土壌の状態、樹木の健康状態などを調べます。

- どれくらい間伐すればいい？
- 元の森林の姿と未来に育つ樹は？
- どんな治し方をすればいい？

みんなで調べた結果は、こんなふうに
森づくりに役立てられます。



&

森の生き物勉強会

今までの「森や自然を守る」という
イメージがくつがえる!!

【びわ湖の森の生き物研究会】の皆さんと
一緒に人と森と生き物との関わりを考えよう。



びわ湖の森の生き物シリーズ

空と森の王者イヌワシとクマタカ

・・・山崎 亨さん

ドングリの木はなぜイモムシ

ケムシだらけなのか?・・・寺本憲之さん

川と湖の回遊魚ビワマスの謎を探る

・・・藤岡康弘さん

森の賢者カモシカ

・・・名和 明さん



癒されたり



葉っぱを集めたり



測定したり

主催:びわ湖の森健康診断キキダス実行委員会

申し込み・問合せ 事務局:滋賀地方自治研究センターびわ湖プロジェクト 山口 TEL 090-7104-1197

<http://biwakopro.shiga-saku.net/>

E-mail: michiko-y@mx.scn.tv

まだまだ、わからないことばかり！ 誰も答えをもっていないことだけは、わかったカナ？ 本当の森の姿を知ることから 何をしていけば良いかが見えてくる。

びわ湖の森の健康診断 KIKIDAS(キキダス)は、色々な立場の「びわ湖の森」を思う地域の人々が集まっています。実際に森に入り本当の姿を見て、色々な立場の方と話をすると、林業だけでも、行政だけでも自然保護だけでも森を守れないことに気が付きます。

生物多様性って何？ 自分とびわ湖の森ってどう関係するの？

今回、「びわ湖の森の生き物研究会」の皆さんとの企画は、「どうも、大切なことが世間に伝わってないぞ」という思いから始まりました。

「広く自然界で起こるさまざまな問題に無関係な人間はいない」

(by カモシカ研究の名和明さん)

「環境を守る、保護をする」という上から目線ではなく、ヒトという生物の一種として、どう他の植物や動物と共に近くの森林資源と共存して生きていくのか、びわ湖を守るには森の土や水が大切なこと、これからの生活にかかせない森林資源をどう使いどう守るのか、そんなことを考えるきっかけになればと思っています。

こんな人に参加して欲しい！

今は、東近江の森林を中心に行っていますが、「びわ湖の森」はひろいです。

- ・ 森の恩恵を受けているすべての皆さん。
- ・ 滋賀の各地で、やってみようという方。
- ・ 山をお持ちの方やそのご家族
(どれ位間伐すればいいのか、わかります)
- ・ 各方面で環境活動をされている方。
- ・ 山歩きをされている方。
- ・ 企業のCSR担当者 など
(右のCO2吸収認証制度と地域環境活動を組み合わせることも可能です)



2007年12月04日
第1弾 森が動く！キックオフ宣言

2008年5月



「とにかく一度やってみよう！」勉強会

2008年6月 第一回(雨天室内)



2008年11月
リーダー養成講座&現地実習

2008年11月 第二回

第2回
びわ湖の森健康診断「キキダス」



東近江だけでも調査地点は340ヶ所。
現在、24ヶ所実施。まだまだです。

こんな活動につながっています



<http://biwakopro.shiga-saku.net/>

集合場所：東近江合同庁舎駐車場 その後、永源寺に移動

日時：2009年11月1日(日) 9:00～15:30 申込期限：10月23日(金)

参加費：500円 + 初参加の方はモリノート代 +500円

定員：15名(スタッフ除く)

下記 電話・メールにてお申し込み下さい。折り返し、詳細な資料をお送り致します。

■申し込み・問合せ・事務局：滋賀地方自治研究センターびわ湖プロジェクト 山口美知子

TEL：090-7104-1197 E-mail:michiko-y@mx.scn.tv

主催：びわ湖の森健康診断キキダス実行委員会

●この用紙は「びわ湖の森を元気にする」kikito paperを使用しています。